

# 向こう 1 か月の天候の見通し

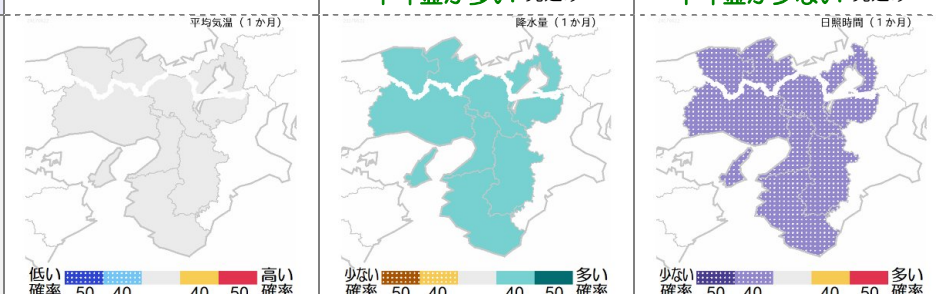
## 近畿地方（6 月 24 日～7 月 23 日）

大阪管区気象台

### 予報のポイント

- 前線や湿った空気の影響で、向こう 1 か月の降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込みです。

### 1 か月の平均気温・降水量・日照時間

		平均気温（1 か月）	降水量（1 か月）	日照時間（1 か月）
近畿	日本海側	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並の見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並か多い見込み	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない見込み
	太平洋側		少 20 並 40 多 40% 平年並か多い見込み	少 40 並 40 多 20% 平年並か少ない見込み
 <p>数値は予想される出現確率です</p>		平均気温（1 か月）	降水量（1 か月）	日照時間（1 か月）
		低い確率（%） 50 40 40 50 高い確率（%） ↑ 平年並も 40 ↓	少ない確率（%） 50 40 40 50 多い確率（%） ↑ 平年並も 40 ↓	少ない確率（%） 50 40 40 50 多い確率（%） ↑ 平年並も 40 ↓








### 週別の天候

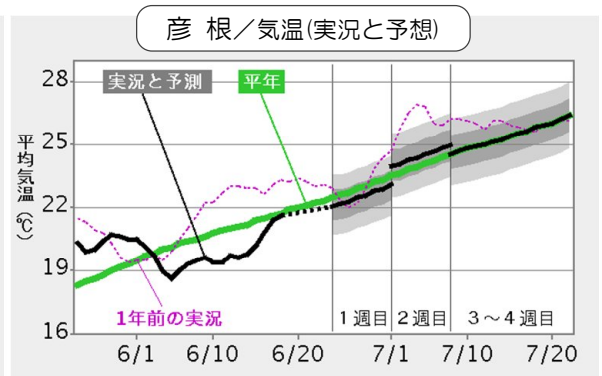
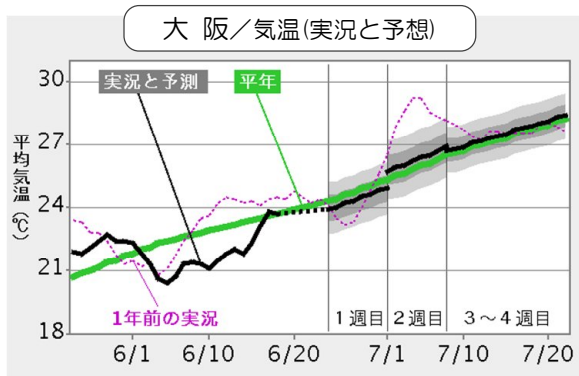
（1 週目） 6/24～30	（2 週目） 7/1～7	（3～4 週目） 7/8～21
前線や湿った空気の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雨の日が多い見込みです。	日本海側では、前線や湿った空気の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。太平洋側では、平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みです。	前線や湿った空気の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雨の日が多い見込みです。

明日から 1 週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報（<http://www.jma.go.jp/jp/week/>）を参照してください。

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

## 週別の平均気温

	平均気温（1 週目） 6/24~30	平均気温（2 週目） 7/1~7	平均気温（3~4 週目） 7/8~21
近畿地方	低 40 並 40 高 20% 平年並か低い 見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並 の見込み
 数値は予想される 出現確率です	 平均気温（1週目）	 平均気温（2週目）	 平均気温（3~4週目）
	 低い確率 (%) 以上 50 40 40 50 高い確率 (%)	 低い確率 (%) 以上 50 40 40 50 高い確率 (%)	 低い確率 (%) 以上 50 40 40 50 高い確率 (%)



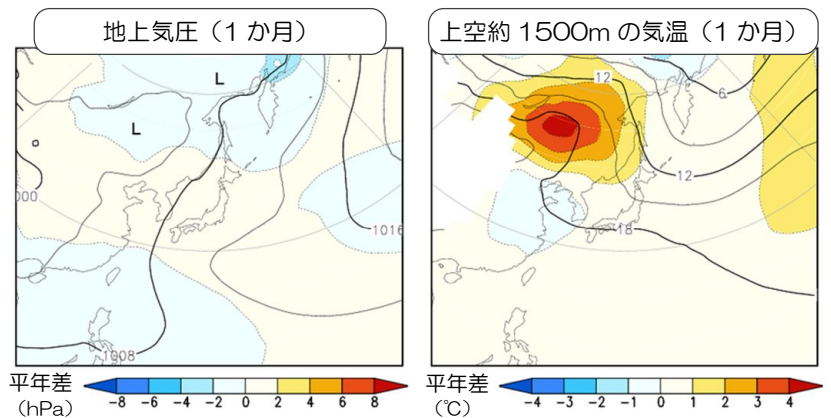
ほかの地点の気温（実況と予想）グラフは、気象庁ホームページ <http://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfcst/tjikeiretu/index.php> で公開しています。

予想の気温は、週別の平均的な気温の見込みを黒い太線で表しています。信頼の程度が 40%の幅を濃い網掛けで、70%の幅を薄い網掛けで示しています。今年、昨年の実況は 7 日平均気温です。

## 数値予報モデルによる予測結果

1 か月平均の地上気圧（左図）は、日本の南東海上を中心に高く、この付近で太平洋高気圧の勢力が強い予測となっています。

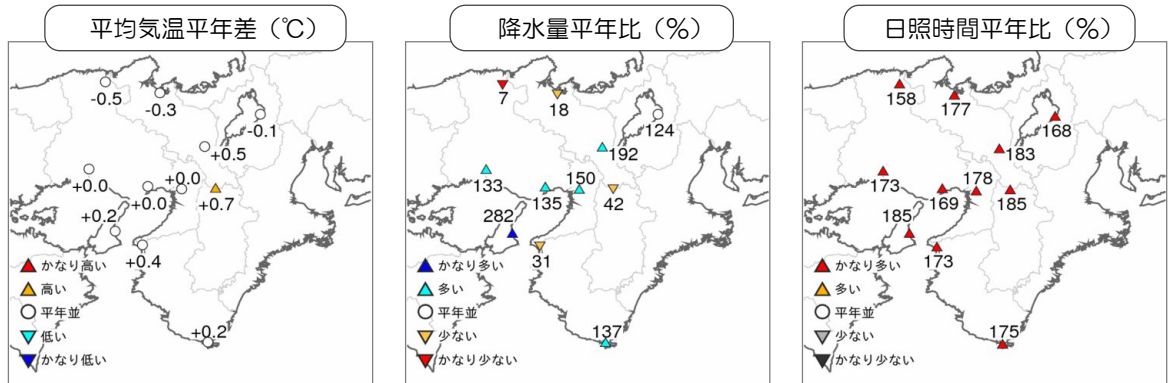
上空約 1500m の気温（右図）は、モンゴル付近を中心に北日本にかけて高い予測となっていますが、西日本付近では平年との隔たりが小さくなっています。



季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のパラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

最近 1 週間の天候経過（実況） 6/15~21

期間の中頃にかけては、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。期間の終わりは、低気圧や前線の影響で荒れた天気となり、大雨となった所がありました。



(実況) 6/15~21		平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
近畿	日本海側	+0.1℃ (平年並)	50% (少ない)	168% (かなり多い)
	太平洋側		138% (多い)	178% (かなり多い)

参考データ

● 平年並の範囲

	平均気温 (1 か月)	平均気温 (1 週目)	平均気温 (2 週目)	平均気温 (3-4 週目)
近畿地方	平年差: -0.4~+0.6℃	平年差: -0.6~+0.7℃	平年差: -0.7~+0.7℃	平年差: -0.4~+0.6℃
彦根	23.8~25.0℃	22.1~23.5℃	23.1~24.7℃	24.8~26.0℃
大阪	25.8~26.9℃	24.1~25.4℃	25.0~26.5℃	26.8~28.0℃

	降水量 (1 か月)	日照時間 (1 か月)
近畿日本海側	平年比: 78~121%	平年比: 84~112%
近畿太平洋側	平年比: 86~114%	平年比: 88~108%
彦根	171.3~297.4mm	109.0~142.0 時間
大阪	147.0~213.2mm	125.6~154.5 時間

「平年並」の範囲は、同時期の過去 30 年間（1981-2010 年）の値から統計的に求めています。30 年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30 年間の 30 個のデータのうち、値が高い（多い）方から 11~20 番目となる 10 個のデータの値の範囲を、おおそ「平年並」の範囲としています。また、実況の分布図にある「かなり高い（多い）」などは、高い（多い）方から 3 番目までの値に相当します。

● 晴れ日数と降水日数の平年値

	1 か月		1 週目		2 週目		3~4 週目	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
彦根	10.6 日	13.2 日	2.1 日	3.6 日	2.5 日	3.4 日	6.0 日	6.2 日
大阪	12.3 日	11.1 日	2.6 日	3.3 日	2.9 日	2.9 日	6.8 日	4.9 日

「晴れ日数」は「日照時間が可照時間の 4.0% 以上」の日数であり、「降水日数」は「日降水量 1 mm 以上」の日数です。この 2 つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

● 確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率 (低い (少ない) : 平年並 : 高い (多い))	解 説
高い (多い) 確率が 50% 以上	高い (多い) 見込み
(20 : 40 : 40)	平年並が高い (多い) 見込み
平年並の確率が 50% 以上	平年並の見込み
(40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40)	ほぼ平年並の見込み
(40 : 40 : 20)	平年並が低い (少ない) 見込み
低い (少ない) 確率が 50% 以上	低い (少ない) 見込み